

分科会開催報告書

報告日 令和5年9月4日（月）	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第174回浮雲俳句会
開催日時 令和5年8月27日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女4名 合計13名 欠席者0名	

実施内容

第174回例会は兼題「文」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。
 句会は鈴木勇平会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。
 月当番による合評後、意見、質問、添削等活発な意見交換がなされた。
 「俳句の為の文語文法①」の解説あり。
 全会員により、特選句7句を選ぶ。
 会計係より、10月の吟行会会費について連絡あり。

特選句

夕闇を待たせて広き蕎麦の花	十 九
手のひらの影ゆらめきて風の盆	とも女
文月や墨の香残る亡父の書	和 女
抽斗の文殻出して秋の宵	二 点
みじろぎもせず読む碑文広島忌	十 九
新涼の匂ひは薄荷風に乗り	祥 代
夜半の秋付箋のふゆる季寄せ集	一 稅

次回の予定

令和5年9月24日（日） 午前10時～12時
 「第175回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題「葉」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。
 披講 田中十九会員